

第31回ゴミパイプライン協議会

会議名	: ゴミパイプライン協議会
開催日時	: 2020年8月22日(土) 10:00~12:00
場所	: 芦屋市環境処理センター会議室
参加者	
利用者の会より	: 山口委員長, 友田副委員長, 春木委員, 大永委員, 三浦委員, 大田委員, 野村委員, 浅田委員
市より	: 森田部長, 藪田課長, 尾川係長(司会進行), 中課員, 林課員
傍聴者	: 4名

司会者	<p>それでは、定刻になりましたので、第31回ゴミパイプライン協議会を始めさせていただきます。今日の司会は環境施設課の尾川です。お願いします。</p> <p>まず、配布資料の確認ですけれども、次第、それと資料1、パイプラインの運転報告、資料2としましてパイプラインの運転停止、資料3としましてパイプライン停止時の情報伝達フロー、資料4としましてパイプライン年次計画2019(パイプライン利用者用)となっております。過不足ある方いらっしゃいますでしょうか。</p> <p>それでは、次第にのっとりまして、議題1、パイプライン運転報告(資料1)から始めさせていただきます。では、林のほうから説明します。</p>
市	<p>おはようございます。議題1といたしまして、パイプライン運転報告について報告させていただきます。資料に関しましては、資料1になります。こちらのほうで、毎回のパイプラインの運転報告を報告させてもらっております。期間といたしましては、6月3日から8月14日までとなっております。</p> <p>まず、1ページ、2ページ、システム異常発報が記載しております。こちらのほうに関しましては、パイプラインの停止もありましたので、1枚めくっていただいて、2ページ目のところ、発生件数といたしましては、平成30年は西日本豪雨の件でちょっと少なかったのですが、13件。去年が33件。今年24件ございます。</p> <p>今回に関しましては、2ページ目、停止が絡んでいるのがナンバー15、17、18になります。ナンバー15は停止してないですけども、7月6日月曜日に1回ブロワの圧力異常が出ております。この日は一応復旧しております。作業時間に関しましては、今ちょっと調査中ではっきりした時間がわからなかったので、空欄にさせてもらっております。</p> <p>ナンバー17、18で、それぞれセンターのブロワの異常とドラムのブリッジ、ヘッドの泥がついてレベル計が反応してしまったというのがございます。これ、それぞれ1100系統、1200系統。潮見町、緑町のケースが、ナンバー17、7月8日水曜日に発生しております。翌週の7月13日月曜日、ナンバー18ですね、これでセンターのドラムのブリッジが発生しております、調査をしたら、浜風町の一部地域以外全部停止したという状況になりました。停止に関しましては、次の議題のほうでまた詳しく説明させていただきます。</p> <p>続きまして、3ページ目を御覧ください。こちらに関しましては、利用者の方から電話があった件についてまとめております。合計で13件あるのですが、分類としては3つしかないで</p>

	<p>す。現場対応、開異常、鍵を戻さなかったというのが3件、バケットつまりが4件。鍵穴給脂して、動作確認が6件ですね。鍵の異常というのが9件ございました。例年に比べて、停止が絡んでおりましたので、そこまで多い件数ではありませんでした。</p> <p>最後のページを御覧ください。復旧作業をしており、あまり巡回はやっておりませんので、件数的には少ないです。1件、6月9日火曜日、若葉町の遮断弁で一部穴あきがありましたので、8月21日に補修しています。これに関しては、今の停止には全く関係してない穴あきになります。</p> <p>一番下のところ、システムトラブル対応中ということで、高浜町の4の2号棟ですかね、スクリーンが異音している件。これに関しましては、先月の7月15日水曜日のワーキンググループのほうで進捗を報告させていただきまして、今、契約の準備をしております。資料1に関しましては、報告は以上になります。</p>
司会者	では、運転報告について何かある方いらっしゃいますでしょうか。はい、大田さん。
利用者の会	大田です。システム異常報告で、潮見のことだけしか言いませんけども、9番と12番、故障解除後復旧ということですがけれども、その故障というのはどういう故障であったのか。
市	芦屋市の林です。こちらに関しまして、ナンバー9は排出弁、ナンバー12は遮断弁になります。両方とも、異常につきましては閉異常。閉めるという信号を打ったあと、時間内に閉まらなかった。ちょっと遅れて閉まったとかそういったものなので。ナンバー9は、朝やって閉まらなかったというので、ボタンを押して時間内に閉まらなかったのが異常が出た。でも、結局、閉まっていた。時間内に閉まらなかったのが異常が出た。潤滑油がちょっと足りなかったとか、そういうことなので、こういうのが連発すると現場に行って対応するんですけども、何回かやったら直るものになります。
利用者の会	比較的軽微な。
市	はい、軽微です。
利用者の会	軽微な症状。
市	そうですね、はい。
利用者の会	故障というところまでは。
市	こういうのが積み重なったら、現場対応に行くということになります。
利用者の会	それから、利用者からの連絡のところ、7番と9番ですか。これ、開の状態に放置というふうに書いていますけれども、開の状態に鍵が抜けるということですか。ということは、シリンダーといふかな、受け部分の障害といふか。これは交換しているわけではない。マスターで開けただけ。
市	開の位置で抜けるというのは、どっつかいと鍵の問題ですね。
利用者の会	開の状態だったら、普通だったら抜けない。
市	抜けないです。はい。
利用者の会	それが抜けるということは、受け側で何らかの障害が。
市	受け側というよりは鍵のほうです。
市	鍵の突起部分が摩耗してしまうと、引っかかりがなくなってしまって。本当は12時の位置に戻して抜く。
利用者の会	これは、障害を起こした利用者の鍵を特定するところまではいってないね。

市	そうですね。特定したいとこですけど、皆さん、結構電話して、直しといてというので、折り返しの電話もいいよという方のほうが多い。
利用者の会	ということは、再度起こる可能性がある。
市	ここに関しまして、前の赤シールですね、あれを貼っています。
利用者の会	「ちゃんと戻してくださいよ」ということは言っているのか。
市	はい、チラシで。
市	ただ、特定が難しいのは、やっぱり、その本人自身は開の状態では抜いちゃうので、その人はごみを捨てるという行為は終わってしまうのですね。その次の方が、「あれ、入らない」となって、次の方が連絡してくるという形で。その本人自身は捨てることのできているので、もしかしたら、その状況も知らないで。
利用者の会	また起こる可能性があるということね。
市	そうですね。ただ、やっぱり赤いシール、丸いシールまで戻してもらって抜くというのを啓発していくような形ですね。
利用者の会	前、赤いシールを貼るという話で進められて、多々、その赤いシールが落ちてしまっていたという話があって、粘着性の強いシールを検討しようということですが、この部分に関して、赤いシールはどうだったのかな。
市	シールは貼っていますが、今、復旧作業をしております、潮見町も昨日復旧した状況なので、ちょっとまだそこまで手が回ってない状態です。
利用者の会	同じ症状は、同じ事故が起こらないように、やっぱりすぐに手を打っていただきたいなというふうに思います。潮見の住民が起因した現象だと思うのだけどもね、そういうことがないように、よろしくお願いします。
司会者	はい、春木さん。
利用者の会	<p>どうもご苦労さまです。春木です。よろしくお願いします。</p> <p>協議会の都度に、この資料をまとめていただいて。まとめるだけでも割と時間かかっていると思うのですね。それと、一方では、やっぱりもう芦屋浜のほうでも、40年以上経過して、輸送管もしかり、各機器もしかりで、かなり老朽化していると思うのですけど。それに対応するのに、一方では、やっぱり住民が老朽化している設備を少しでも長続きさせるように、やっぱり自分たちでもしっかりルール遵守というか、守らないかんと思うのですね。</p> <p>その上でちょっと、システム異常発報対等で、例えば、前回の協議会でも言わせてもらいましたが、スクリーンの異常というのが割と前回多かったですね。今もあれ、どこやった？若葉町？高浜町か、スクリーンが悪くなっているけど、悪い、異音しているけど。せやから、これについても、ちょっとあれなんやけど、例えばこのスクリーンね、今回、3番、それと11番。これスクリーン、ごみかみ込みということやけど、これ場所は同じやね、これ、8039。</p>
市	8039は若葉町ですね。
利用者の会	ねえ。ほんなら、これは設備的な劣化があるのかな。例えば、スクリーンの部分やとか、何かその辺にあるのかな。それとも、やっぱり、かみ込むようなごみを住民が入れたから、かみ込んで止まってもうたというのかな。その辺で、やっぱりちょっと今後というか、明確にしていってほしいなと思います。これ、ごみかみ込みで除去しているのやね、結局スクリーンの中のかみ込んだごみを。その除去したときに、例えば雑誌やとか、そういう紙ベースのやつとか。
市	これ、お見せしたと思うのですけども、11日木曜日ですね。これは、例の、大量の雑誌と、

	スカート、何か針金の入ったスカートで、ばあっと広がるようなスカート。
利用者の会	写真出して。
市	スカートとか、あの辺がかみ込んで。
利用者の会	せやから、せっかくのこの資料、これ非常に重要な資料なんやわ。これずっととじていって、どんな傾向があるかいう、傾向をずっと見ていくことになるのやね、これは。作ったら終わりやないんやわ。せやから、そんなときに、ごみかみ込み、ここに住民起因やと、はっきりとね。雑誌と、何や衣装か何か知らんけど、スカートね、針金か何か入った。せやから、そういうこともやっぱり明記しといてほしい。そういうことで、今月分のこれについては、協議会であったのでは、スクリーについては、これは住民起因トラブルですよと。設備が劣化してきたことが起因やないですよと。
市	そうですね。これ、多分ナンバー3に関しては、右側の住民起因のところに星印がついて、ちょっと備考のところ雑誌だとかスカートというのは要ったかもしれないですね。
利用者の会	うん、そうやねん。だから、これ住民起因というてせっかく作ったのやからね。せやから、これはもう住民起因やと。ここには雑誌とスカートや。針金入りか何かのスカートやいうことを、ここ、やっぱり明記しといてほしいね。 それと、8039で6月27日、同じところがかみ込んでいる。これは？
市	調べます。
利用者の会	せやから、この辺、やっぱり作業員の人に言ってほしいのやわ。やっぱり、今もう40年使って、向こうの若葉町と同じような感じで、今後また異音やとか何か。
市	基本的に、何かそういうものがあつたときには、我々が一緒に立ち会っていますので、ちょっとこれから書くようにさせていただきます。
利用者の会	そうやね。せやから、ここはちゃんとそれを書いてね。場合によっては、これが続くようであれば、ルール遵守したごみをほかし、なおかつ、同じところでやっぱりかみ込みがずっと続くようであれば、何らかの機器の異常の兆候が表れているかも分らんからね。せやから、その辺も含めて、やっぱりオペレーターの人にもちゃんと伝えといてね。オペレーターの、作業員の方は、よくその辺、実際に中に入ってやっているから、よく分かっていると思うのやね。せやから、これが生きていくような形で、せっかくまとめとるのやから、お願いしたいと思います。 それと、2ページ目のところの備考に、これ以前聞いたかも分らんけど、私が忘れているのかも分らんけど、運転時間変更により、業務時間外。欄外ね、注釈のどこ。4つ目。運転時間変更により、業務時間外に定時運転を設定しているため、時間外の作業が発生しています。というのは、ここの上の発生時刻のところ、もうオペレーターの時刻過ぎているものについては、かかっているということやね。 例えば、18時とかそういう遅い時間で発生している作業をやっているのは、作業員に残業してもらって。
市	そうです。 これって、22番のことですか。
利用者の会	うん、22番か分らんけど、欄外に注釈で書いている、米印4つ目のところに。運転時間を変えたから、時間外でやっていますと。
市	朝の5時とかあるやつというのは。

利用者の会	運転時間外にやっていますということやね。で、早朝のやつは、呼出しとか何かあんの？
市	いや、ただ早く来ているので。
利用者の会	サービスで早く来てくれている。
市	そうです。
利用者の会	で、あとのやつは時間外になる。
市	時間外としても、別にそれに対して追加というわけでは。
利用者の会	それも契約の中にもう含んでいるから。
市	そうですね。
利用者の会	多少遅れても別に追加費用は発生してないわけ。
市	そうです。
利用者の会	<p>それやったらええんやけど。ちょっと気になったので。ほんで、あと何やったかな。何かいろいろ見たらすぐ疑問が湧いてくるから。</p> <p>さっきの鍵穴やけどね、鍵穴ね。これも例えば4番と11番。これ、同じ若葉町の同じ場所で鍵が回らないということで、給脂して、動作確認、復旧。また、給脂して、動作確認、復旧となっているけど。この辺も、引き続いてちょっとよく監視してほしいのやね。例えば、コインマスターいうたら、中のほうがもう多少悪くなっている証拠かも分らんしね。これまた、もし続くようであれば取り替えてほしいと思います。</p> <p>ほんで、それと前も言うたか分らんけど、これ、陽光町のほう、市営、県営のほう。あそこの投入口にこれを貼っている。もうかなり前、投入口のそこへ。これは以前起こったと思う、向こうの市営のほうでも。途中で抜けてしもうて、後の人がすごく困ったとって。せやから、住民の皆さん注意しなさいいうて。ちゃんと、こういう色で色づけして、ちゃんとここで、途中で抜けた跡もあるし、この鍵の突起が減っていますという、こういう写真もつけてね。これ恐らく、当時の環境整備センターの対策として貼ったと思う。これも、以前のやつもちょっと参考にしてもうて、起こったときにはやっぱり住民の皆さん注意しなさい、後の住民が困っていますよというようなことで、ぜひ対策をお願いしたいと思います。</p> <p>それと、最後やけど、この遮断弁の穴あき。これ具体的に、遮断弁のどこの部分に穴があいていたのか。</p>
市	遮断弁がある地下ピットで、その中にある輸送管。露出している輸送管に穴あきがあった。
利用者の会	ほんなら、遮断弁やけど。
市	遮断弁自体は悪くない。
利用者の会	遮断弁ではなくて、そこにこうフランジをつけとる。
市	輸送管。
利用者の会	その輸送管のほうが、ちょっと穴あいたったということですね。
市	そうです、はい。
利用者の会	また簡潔な、あれ何やった？修理、ペタって、こうずっと。
市	鉄板溶接。
利用者の会	えっ。
市	鉄板で溶接。

利用者の会	あ、鉄板で溶接した。
市	はい。
利用者の会	ああ、そうですか。それにちょっと鉄板で溶接と書いといてもろうたら。
市	そうですね。はい。
利用者の会	後々、これがまた生きてくる可能性もあるわけよ、忘れんように。ここは鉄板溶接してやりましたよ。遮断弁のところについている輸送管のほうの穴あきで、鉄板で溶接していますよということ、ちゃんと明記してほしい。
市	はい。
利用者の会	これ非常に大事なことなんやわ、これね、維持管理の。設備の維持管理ということで、よろしくお願いしたい。ほんで、高浜町のスクリュウの、これ契約準備中やけど、結局決まったら、またそこの投入口は止めないかん、工事期間ね。
市	そうですね。期間も含めまたお知らせします。
利用者の会	そうやね。また決まったら早めにちょっとね。
市	はい。
利用者の会	住民の皆さんに連絡お願いしたいと思います。以上です。ちょっと長くなって。
司会者	はい、山口さん。
利用者の会	はい。利用者の会の山口です。 2点ありまして、さっき春木さんおっしゃったように、住民起因は星印をつけるという約束だったと思います。これを見たら、住民起因が幾つかあると思うのですよね。今回、住民起因が一個もない、ちょっとおかしいぞというような。これは忘れられたと思うのですが、データでも住民起因というのを必ず私たち取っていますので、必ずつけることをお願いします。修正版でも結構ですから。
市	すみません。また修正版を。
利用者の会	大事なことや。住民にはやっぱり言ってほしい。せっかく一生懸命やってくれているので。
利用者の会	それから2番目は、これは形式論になるのですが、今回の豪雨で輸送管が使えなくなったというデータはどこにあるのですか。僕らが一生懸命見たら、これだろうなというのは分かるのですが、これは利用者の会にも配っていますので、その人が見て、豪雨で止まったこと、どこにあるのやという質問が絶対来ますので、どういうふうに今後ここに載せていくか。非常に大きなトラブルですね、約2か月間動かないので。これ見ると分からないのです。唯一分かるのは、15番と17、18。これ作業時間書いてないのですよね。だから、この辺かなというのはあるのですが。やはり、ここに状態をいろいろ書いてあるのですが、やはり豪雨で使えなくなったことは大きなことなので、やはりこのデータに載せない。10年たった後に、豪雨のデータってないのです。
市	このシステム異常発報というのは、コンピュータの異常発報になりますので、豪雨については最後の設備トラブル中の対応というところに、例えば7月5日から何町停止、何系停止みたいに入れさせてもらう形で考えてみます。
利用者の会	雨が管に入った場合に、システムの発見できるでしょ。
市	システムの異常というよりは、以前、皆さんと話し合っただけで豪雨の時は、朝の定時運転を止めると。だからごみを落とすのじゃなくて、先に引いてみて、水が入っているかどうかの確認

	<p>をして、ここはちょっと無理やというので止めていっていますので、異常として発報というのがなかなか難しいのです。</p> <p>だから、結局、異常なのですが、先ほどのように遮断弁が閉まり切りませんでしたよ、タイムオーバーですよとかいうような形で出るのではなくて、モニターで確認して、あ、水きているねという形とか、現場で点検口開けてみたら、水がいっぱいですよという形になりますので。システム異常発報としては逆に出てこないような形になっちゃうので、この最後の設備トラブルみたいな形で、スクリュウとかと同じような形で、これから書かしていくような形でよろしいですかね。</p>
利用者の会	<p>設備トラブルではない。作るとしたら、例えば、大雨とか自然災害とか、何かそういう項目で、将来これを見たときに、この期間こんな原因でパイプラインが使えないということが分かるようなものが要るのです、データとしてね。これしかないのですよ、恐らく残るのは。そこに、どんな項目でもいいですから、何かの項目に入れて、今後の方が見ても、この期間は豪雨があってこの地域止まっていたと。何かこの中に含めたいデータを。設備トラブルではない。</p>
市	<p>設備トラブルの次に項目を作らしてもらって、停止している箇所という形で、豪雨によって何系が停止していますよという形で。</p>
利用者の会	<p>自然災害とかそういう言葉使ってもいいですよ。</p>
市	<p>自然災害。はい。</p>
利用者の会	<p>ええ。当然。</p>
市	<p>そうですね。</p>
利用者の会	<p>そのほうが分かりやすいと。</p>
市	<p>ちょっと何か項目を追加させていただきます。</p>
利用者の会	<p>というのは、豪雨は恐らく、こんな温暖化の状態でも、また毎年も起こる可能性があるのですね。それから台風も、ちょっと、もうそろそろ来ますけども、ほぼ増えると思います。その中で、やっぱりきちんとしたデータで、こうなんや、傾向を見て、いろんなことを考えいくということで、ぜひとも、そういうこともきちっと分かるような資料にしてほしいなと。</p>
市	<p>はい、ありがとうございます。</p>
司会者	<p>はい、大田さん。</p>
利用者の会	<p>先ほども春木さんがおっしゃいましたけども、利用者からの連絡対応というところで、4番と11番ですか。4番のところ、鍵穴に給脂して、一応解消したと、4日にね。4日ですか、これ。ごめんなさい、4番で。26日。</p>
利用者の会	<p>26日ですね。その後また13日ですか、に、同じ原因で鍵穴に給脂して直ったということで。こういう頻繁に給脂しても再度起こるといことは、何らかの原因がまだある。</p>
利用者の会	<p>せやから、そういうことで、ここちょっと見といて、コインマスターのほう、ちゃんと、また発生するようであればコインマスターの取替えどうするかという。</p>
市	<p>そうですね。</p>
利用者の会	<p>見てくれて言っていますので。</p>
市	<p>2回ですけど起きていますので、受け側のほうも様子見ながら、替えることも検討します。</p>
利用者の会	<p>はい、いいですか。</p>
司会者	<p>はい、野村さん。</p>

利用者の会	<p>潮見町の野村です。これですね、このトラブルに対してなんですけども、例えば、鍵が途中で抜いたからそこで故障。先ほど春木さんがおっしゃっていた、上から、ナンバー3番ですか、スクリュウのごみのかみ込みという、写真で説明もいただいているわけなんですけども、これは非常に、ごみ入れて、その入れた時間もいれて、それで止ってしまって、これ抜いているというのと、これは重大な住民のミスというか、欠陥なのですね。鍵の場合はそんなに。だから、この重大なほうに関しては、何か太字で書いとくとか、何か大きな印をしとくとか、そういう重大なものだけを何か。</p> <p>そうしないと、同じ段階で、これはもうずっと何年も並列されたというんやったら、鍵の問題はたくさん出てくるけど、鍵の問題よりは、この重大な事故がどんなになったのやというのが大事やと思うので。それを何かちゃんと印をして、それがよく分かるようにして書いといていただいたほうが、将来的にはいいのではないかとは思いました。</p>
市	そうですね。一応レベルという形でA、B表示はさせてもらっているんですけども。
利用者の会	ええ。そのレベルがね。ここBですね。Bだけども、これBじゃなくて。
市	Sみたいな話。
利用者の会	そうや。
利用者の会	Sみたいなね。何かそういうレベルと違うかなと。Bというレベルではないのじゃないかなって、私は個人的には思っていますけどね。だから、もう少しそこだけ、そういう、これは誰が見てもちょっとひどいやないかというのは、住民側と機材側の問題もあるでしょうけども、そういうものに関しては、何かよく分かるような形の表示をするというのがいいのじゃないかなと思っています。
司会者	はい。住民起因の星印とレベル。それ以外に。
利用者の会	だから星印もS星。星3つと星とか星1つとする。それちょっと。
市	ちょっと検討させていただきます。実際これの対応としましては、捨てた方が分かったので、ちょっと会えなかったんですけど、4回ほど訪問させてもらっています。UR、管理会社のほうにも連絡して、チラシというか、この方がという話はさせてもらっています。もちろん、この展示というか、1週間ほど置かせてもらって、そういう対応はしておりますので、ちょっと目立つような形というのはまたちょっと考えさせていただきます。
利用者の会	尾川さん、目立つような形でやりました。それでももう起きなくなったらそれでいいわけでしょ。また起きて、また起きてというのが、年1回ずつぐらい毎年、あそこのURでは出るということになってくると、やはりもう少し違う形の強行なことをやらないと、いつまでたっても同じトラブルが起きることではね、ちょっと問題があるのじゃないかと思うので、そういう発言をしています。
市	はい、ありがとうございます。
傍聴者	一つよろしいですか。
市	はい。
傍聴者	私、浜風町の増田といいます。私の家では、ごみの担当は私なのです。それで、ずっと今までやってきまして、今この鍵のトラブルを見てまして、私のところはどうなったかという、全然問題なかったのです。ところがどうでしょう、今年の何月ぐらいやったかな、急にあれってようなことがありました。5月か6月ぐらいじゃなかったかな、回りにくくなった。次は、中に入っていないようになりまして、弱ったなと思ったけど、何かをカンカンやってみて入ったものです。

	から、ごみはほかして帰りました。その後で、この前ほかしたときにうまくいってなかったなと思ってちょっと心配だったのですが、行きましたら、非常にスムーズに行くのです。それ以来、全然問題ないのです。
利用者の会	脂を差してくれた。
傍聴者	えっ。
利用者の会	脂を差してくれたからそうなるのですよ。
傍聴者	今、これで見ましたら、給脂ってありますでしょ。脂を入れていますよね。
市	はい。
傍聴者	<p>あ、そうかということで、安心で、私これ見ていたのですが。レベルがBだって書いてありますけど、でも、これ全部Bかいな。例えば、脂切れをどうするかいうたら、途中で止まったら、無理やり壊してしまうような人もいると思うのです。ちょっとこの内容全然違うなと思って、ちょっと私、心配をしているのです。そういうことで今皆さんが質問したのじゃないかなと思うので。</p> <p>そうすると、その対処に対して、こういう対処をしたなら、このところはもう住民の方、注意してくださいよ。いやいや、そうじゃなくて、そんな、おかしいなと思って電話してくれて、脂を差したら、直しましたので、問題ありません。私は、今度の浜風町の会には、その旨、話をしようと思っているのです。無理しちゃ駄目よって、脂は切れているのだから。スムーズに行ったら、もう一回潰してしまうようなことはないですね。そういうのを言おうと思って。</p>
市	<p>鍵に関しましては、やっぱり受け側と鍵側の問題があると思うのですね。シリンダー、受け側のほうがあかん場合というのは、やっぱり取替えをこちらのほうで連絡受けてするような形になります。鍵側というのは、突起のほうが摩耗している鍵をそのまま使ってはる方がいらっちゃって、開けて12時に戻して抜くのですが、それを途中で抜けてしまうような形になるのですよね。次の方が今度は鍵を差せないという現象が起きて、大体連絡が来るような形になります。</p> <p>だから、そういうときは、こっちも逆に摩耗した鍵で戻して、多分、ついでに給脂とかもやっていると思うのですが。そういう形でちょっと対応させてもらっているんで、各ローカルの点検も行っていますので、鍵等に関しても点検しているのですが。ちょっと今の時期というのは、特にほとんど作業員が排水作業をしまして、ちょっとその対応遅れというか、そういうのになっている傾向はあるのですが。</p> <p>もちろん、連絡、あそこにも電話番号を書いていますし、すぐ行くような形になっております。</p>
傍聴者	いや、私たちの対応ですけど、もしトラブル起こったそのときには、その受け側というか鍵側というか、本体についているほうは壊れてはいないと考えていいのですか。で、我々が持っている鍵のほうはどこか破損しているから抜けちゃうよと。だから、その人が注意して、注意してというか、もう新しいものに替えてよというふうに言うたらいいの？
市	そうですね。ちゃんとした鍵で開かない場合は、受け側の原因もありますんで。
傍聴者	はい。我々のほうが悪いのだよという。
市	いえ、そういうわけじゃないですけど。両方に原因がありますので。
傍聴者	両方ある。
市	鍵の給脂の件ですけども、通常であれば大体1週間とかぐらいに1回、全投入口を回って、鍵の回りの確認をさせてもらっています。もし作業員が持っている鍵でちょっと引っかかりとかあれば給脂をしているような。連絡があつたら行っているわけじゃなくて、定期的にそういう

	給脂はやっていますので。
傍聴者	ああ、そういうことですか。
市	はい。
利用者の会	1か月前後で給脂していただいている。
市	全部給脂しているわけじゃなくて、回りが悪いとこだけ。
利用者の会	悪いとこだけ。
市	回りが悪いとこだけ給脂しているので。
利用者の会	だから、実際こうやって。
市	そうです。
利用者の会	1か月ぐらいしたら何かしているなという解釈で。
市	そうですね。
利用者の会	それ、鍵のことで。
市	はい。
利用者の会	戻さないで抜く方。そういうトラブルが起こったら、鍵を元に戻さなかったから、後の人たちが迷惑して、ごみ投入できませんでしたという、小さなシールでも貼ったらどうですかね。粗大ごみとかに、これは駄目ですって貼っていましたね。
市	あの黄色いシールですかね。そうですね。
利用者の会	ああいう類いで、「鍵を元へ戻さないと後の方が使えなくなって迷惑するのですよ」というのを貼ったらどうかと。
利用者の会	そうそう。それが、さっき言った、これです。陽光町に貼っているというの。これがね、書いているのが、使用する鍵の突起が摩耗していると施錠途中で本体から鍵が抜け、次の人が利用できません。きっちり鍵の買換えをお願いしますと言って、ちゃんと。これ、当時、環境処理センターが貼ったのと違うのかな。
市	そうですね。
利用者の会	参考にしたら。
市	今も貼っています。
利用者の会	もう、ちょっと色があせかけていたけど、まだ貼ってある、投入口のところに。せやから、次の人に迷惑かかるということ、浅田さんが言われたように、やっぱりそれを注意喚起やってほしいね。
市	はい。
利用者の会	はい。
司会者	はい、山口さん。
利用者の会	今の件は大切な話なので、ちょっと私のほうでフローを作って整理します。こういう鍵の問題があって、1つは鍵が入らない。それは前の人に戻してない。カチカチっといってからなかなか回らない。また、週に一回点検。そういうのをきちっと書いて、利用者の方も、どういうふうにそれを理解して、自分たちがどんな処理をしたらいいのか。例えば、環境処理センターに電話する。お願いは、前々もお願いしたのですが、受け側を替えたかどうか記録を出すという話がありましたね。まだ出ていませんよね。
市	はい。

利用者の会	<p>それもきちっと持っていて、ここは何年前に替えたとか。ここは41年間、昔のままやとか。そうすると、データを突き合せると、これはそろそろあかんというのが出てくるので、ちょっとその辺を僕のほうでも整理して、利用者の会の皆さんに、もし鍵の問題であったら、こんな感じでこうするのですよと、きちっと徹底させますので。一度見ていただいて、もうこれはこれできちっとしていきましょう。何か同じ話を何回も。</p>
利用者の会	<p>そうそう。ぜひお願いします。民間とかやったら、年間保全カレンダーとか機器台帳、そういうのをちゃんと整理しているのです。細かい話やけど、コインマスター、鍵についても、こういう全体の地図ありますね。そこでコインマスター、これ何年何月取替え、ここは取替え、ここは取替え、それ見たら、まだここは取り替えていない、それでよく分かりますわね。その辺なんかも含めて。これも前お願いしたように思うけど。</p>
司会者	<p>はい。ちょっと冒頭に説明するのを忘れていましたが、今コロナ禍ということで、この会議、このパイプライン協議会に関しましても、ちょっとこういう仕切りさせてもらって、皆さんにマスクをつけてもらって、こういう換気ですね、行わせてもらって。ちょっと議事録取るのは大変なのですが、マイクは使っておりません。それと、会議時間は短縮して1時間半以内という形で考えていますので、ちょっと御協力のほうだけ、よろしくお願いします。</p> <p>それでは、次第に沿いまして、次、2番パイプラインの運転停止についてということで、まず、現在の状況の説明(資料2)ということで、林のほうから説明させていただきます。</p>
市	<p>議題2といたしまして、パイプラインの運転停止について報告させていただきます。現在も停止している件になります。</p> <p>概要ですけれども、停止になりましたのは7月8日水曜日から、潮見町、緑町から停止しています。新浜町は別件で5月29日金曜日から停止しております。</p> <p>今、停止して補修している穴あき補修箇所に関しては3か所あります。これは、既に補修済みです。写真等で後ほど説明させていただきます。復旧作業内容といたしましては、大雨の侵入水の排水作業。また、穴あきの補修作業を行っております。発生費用に関しましては、まだ発生している部分がありますので、算出中です。また終わりましたら、車収集、洗浄車、まとめてご報告させていただきます。</p> <p>今回、運転停止の原因といたしましては、大雨で輸送管の穴から輸送管内に水が入ったことが原因と考えられます。右図は排水作業の状況を示してあります。</p> <p>運転停止からの経緯ですね、次のページ。新浜町は5月29日金曜日から運転停止で、穴あきがありましたので、応急復旧工事の段取りを進めております。次、7月8日水曜日、潮見町、緑町で運転停止になっております。翌週、7月13日月曜日、この日に関しましては、事前に連絡をさせてもらっていますけれども、朝の定時運転は止めております。止めて確認したところ、この若葉町、高浜町、浜風町の一部で運転停止が確認されました。</p> <p>7月13日から、随時、排水作業等行いまして、8月5日水曜日、浜風町と高浜町の一部で仮復旧となっております。翌日、6日木曜日、穴あき補修、補修①を完了しております。これの完了に伴いまして、高浜町が土曜日に仮復旧しております。</p> <p>8月11日火曜日、新浜町の件で、応急復旧工事をここで完了しております。この新浜町の件は後ほど経緯等含めてご報告させていただきます。</p> <p>次、8月12日に、潮見町のところの穴あきの補修工事が完了しております。この補修工</p>

事が完了したことで、翌日13日、若葉町が仮復旧しまして、18日、これは高浜町ですね、車収集が必要ないという判断をこちらのほうでしましたので、完全復旧をしております。翌日が、緑町の仮復旧、その翌日は、潮見町、仮復旧という形で進んでおります。

本日も、今、復旧作業に行っておりますので、また途中経過という形で報告をさせていただきます。

次のページでは、まずこの浜風町、高浜町の一部で8月5日仮復旧。次、ここで仮復旧して、復旧が18日。8月13日が若葉町、緑町が19日、潮見町が20日と、順番に復旧しております。

穴あきに関しましては、大きくこの1番が、浜風小学校の北の緑道のところ、ここで発生しております。ちょうど丸印のところ、この横が、これがメイン管になります。メイン管から枝管に入ったすぐのところ。これは、8月6日に補修済みです。

もう一か所が、潮見町の宮川大橋を渡ってすぐの丁字路のところ。ここ、穴あき箇所②って書いているのですが、②-1、②-2と、2か所ございます。これ、穴あき箇所、水の浸入水のぐあいを動画で見せたいと思います。

浜風町のそちらの部分に関しましては、昨日、水の引きがありましたので、ここで復旧作業しております。

穴あき箇所補修①ですね、この箇所、補修の状況としましては、これが穴あき補修というか、以前、平成29年に内貼りをやったところですが、内貼りをやったところの目地部分、こういう隙間の部分から水が入ってきている状態だったので、再度水中ボンドで補修。もともとはこの目地部分は全て水中ボンドで埋めていたのですが、これがなくなって、そこから水が入ってきた状態になっています。

こちらのほうが、穴あき箇所②の潮見町の分になります。これも同様に、以前の内貼りのところの隙間から侵入水。それを、目地部分を全て埋めております。②-2に関しましては、ちょっと黒くて分かりにくいですが、これも内貼りの隙間に。手前側が内貼りになります。その隙間から水が入っておりますので、これも水中ボンドで補修をしております。

ちょっとここ1つ、この潮見町のところですが、ずっと排水作業で、結構時間かかったので、どれぐらいの水が入っていたかという動画を。簡単になんですけど、こういった遮断弁がありまして、ここに穴あきがありまして、こっち側に水がたまっている状態で、遮断弁を開けたら水がざあっとこっちまで流れてくる動画を今からお見せします。(動画視聴)

市 こういった感じで、1日経てばこれぐらいの水が、毎日毎日たまっていくような状態で。このような作業をしていましたが、なかなか復旧作業までいかなかった状態です。ずっと水が流れてくる形になります。きれいな水がずっと流れ続けているような状態。(動画視聴)

市 大体8月12日に補修完了しておりますので、1か月ぐらい水が止らなかったという状態になります。本日も今、復旧作業しております、引き続き排水作業、試運転を繰り返しながら復旧作業を行っております。今、緑町、潮見町とか、仮復旧できましたので、次はいつ車収集をやめようかというのは、現場の状況を見ながら決めようと思っております。今は浜風町の復旧作業を行っております。

また、復旧地域、仮復旧地域が出てきましたら、芦屋市のホームページ、利用者の会に

	はメール等させてもらってお知らせをいたします。パイプライン運転停止については以上です。
司会者	ありがとうございました。これについて何かある方いらっしゃいますでしょうか。大田さん。
利用者の会	よろしいですか。
市	はい。
利用者の会	利用者の会の大田です。先ほどビデオ等を見て、ほんとに暑い中、復旧作業をしていただきまして、非常にご苦労さんでした。先ほど潮見小学校の前の2か所かな、穴あきの②として上がっていますけども、枝の部分というのは、穴あきの可能性はどうだったのですか。その先の、住宅のほう。
市	潮見町のほうですか。
利用者の会	潮見のほうで、8月20日から仮復旧したということですけども、先ほどのビデオでは、潮見小学校の前の3差路部分での水が、あれだけドーンと出たということですけども、枝の部分の穴あきというのはどうなのかと。
市	そうですね。確認できていませんが。あそこの水が止まらなかったで、それより上流が引けなかったというのが一番の原因になっています。
利用者の会	あそこがメイン。あそこだけの補修で、ある程度の、今後防げるというふうに判断しているのか。
市	そうです。
利用者の会	それでいいわけですね。
市	はい。
利用者の会	昨日雷雨で、かなり雨も降って、今日の朝もちょっと心配しとったけども、今日の朝の状態ではもう一応補修された後で、水は発生してないということで考えてよろしいですか。
市	そうですね。
利用者の会	一応安心して。
市	大雨というのがやっぱり怖いんですけど、水が入ってくるまでタイムラグがあるので。大雨が直接というわけじゃなくて、土の中を浸透してきて水が入ってくるというのがあるので、状況を見ながら運転していきます。
利用者の会	それと、昨日の芦屋市のホームページ見て、潮見も緑町も仮復旧地域という形になっていますけども、左上のほうの文書、細かいこと言うけども、停止地域に潮見が入ったまんまなんです。
市	すみません。訂正します。
利用者の会	大変、ほんと暑い中、復旧作業ほんとに大変だと思いますけども、今後ともよろしく。
司会者	はい、香川さん。
傍聴者	潮見町の香川でございます。いつもありがとうございます。いつも大変な暑い中で。ただ、今回大雨が原因だけと、前回もありましたよね、大雨で。
市	2年前ですね。
傍聴者	停止した。去年かおととしか。
市	おとととしてですね。
傍聴者	ね。
市	はい。

傍聴者	そして、場所は違いますよね。
市	違います。
傍聴者	私が自治会長しているために、いろんな連絡入ってくるのですよ。皆さんひとえに心配してはります。気候の温暖化によって、今後、大雨の回数は増えるやろうと。また今度、今年の秋、台風が来たときに、違う場所で浸水して、また止ると違うかと。そういった懸念の声が非常に多くありますけども、その辺の展開はどうですか。
利用者の会	分かんない。
市	雨の量とかにもよります。穴あきは発見次第いろいろな対応をしていますけども、まだあるかもしれない。ということは、例えば、9月に台風が来て大雨が降ると、同じような可能性はもちろんあります。気候変動というか、1回に降る量が多いというのもありまして、さっきの穴あき3か所の補修したので絶対大丈夫というのはなかなか言えない。
傍聴者	<p>ですよね。そして、この補修の仕方もいろいろな御報告を聞いている限り、大変な作業をされてるのがよく分かるし、大変やなと思うのですけども。一部の方からは、もう代替案を急いだほうがええんと違うかと。もう、これを予定としたら、また後から出てくるのでしょうか、10年ぐらい続けるのですかね、この案、これを。第1ステップとして、26億かけて。でも、10年間こういうこと繰り返すのかという意見もたくさん。それを今日は、ちょっとご報告したかった。</p> <p>毎日努力していただいているのは皆さんよく分かって、この暑い中、熱中症にならないようにという心配はされていますけど。以上です。</p>
市	ありがとうございます。
利用者の会	はい。
司会者	はい。春木さん。
利用者の会	<p>すみません。利用者の会の春木です。</p> <p>今、香川さんがおっしゃられたように、これは今後のステップの中での、非常に重要な課題で。特に、費用との兼ね合いもあるし、条例化が決まったときも、85億ね。で、輸送管。あれ54億ぐらいやったかな。で、代替は36億ぐらいやったかな。議会で全会一致やった。その辺が非常に利用者の会としてもつらいとこやけど、それがやっぱり遵守していかないかん。そしたら、その費用、今後どうやというの第1ステップの課題やと思います。</p> <p>ほんでちょっと、これね、中で、細かいこと言って悪いかも分らんけど、そういう大きな故障、トラブルが起こったら、やっぱりその解決していく作業の中で、暑い中非常にご苦労さんやと思うけど、やっぱり次に向けての課題。これをやってきた中で、反省点。反省点いうたら悪いけど、改善する場所がないかというの、これは非常に大事やと思うのですよ。だから、やっぱり、この辺、作業員の方も大変努力されたのやと思うけど。林さんも中さんも休みの日まで出てきて、酸欠作業をやられたのやから、その中で、やっぱり次に、秋、もうすぐ台風シーズンに入るから、そのときに備えて、何らか改善点ないかということ、その辺もやっぱりちょっと。せっかくのこの協議会やから、中間報告でもええから、できたら期待してたんやけどね。</p> <p>せやから、この間も出よったけど、遮断弁でゾーン分けすると。遮断弁でゾーン分けして、点検口もたくさんあるのかな。</p>
市	そうです。
利用者の会	割と多いわね。
市	100近くあります。

利用者の会	だから、その辺の点検口も生かして、ゾーン分けして、さらにもっといい方法がないかと。今回の、さっきの、最初の議題で特に聞いていたのでは、ごみを搬送してテストやとか、圧力異常、こうあるわね。ということは、やっぱりごみはもう中に入るとということやね。入ったことやね。
市	今回に関しては、水がほとんどでした。
利用者の会	水がほとんどやけど、その水の中にごみが含まれていたということ。
市	ごみは、ほとんどなかった。
利用者の会	通気運転したら、当然、入ってくる可能性があるから。せやから、その辺。私も細かいことを見ているわけじゃないから知らんけどね。そやから、その辺いかに早くするか。ごみが入ったら時間もかかるし。それが前回の対策やと思うけど。せやから、その辺、今回のあれを見直して、もうちょっと改善点がないかということやね。 それと、輸送管の修理計画の、あれ以前出してくれていたわね。
市	そうですね。
利用者の会	AランクからCランク。
市	はい。
利用者の会	ほんで、ランク分けして優先順位をつけてやっていくということで、それで、Aランクについてはやってもらったと思うけど。ほんなら、今後、この作業の中で、やっぱり、この辺ひよつとしたら穴あきがあるのかも分からんという、作業員の感覚みたいなものあると思うんやわ。
市	それも。
利用者の会	あれ、ひよつとしたらあの辺り、潮見のあの辺りのコーナーの辺りとか、ひよつとしたらああいうとこ違うのかなとかね。せやから、そういうことが非常に大事やと思うねん。ほんなら、また次のとき、ちょっと今日止めさせてもうて、潮見のほう、こちよつとカメラ点検するので、ちょっと我慢してやとか。それが非常に、次に備えて大事なので。ちょっと言い出したら止らんようになってしまうからもうやめとくけど。 せやから、今後の流れの中で、もうちょっとしたらあれになるか分からんけど、その辺の、次に向けた改善点。その辺を、作業員も含めてちゃんと出しといてほしいし、なおかつ、住民の皆さんにも、こんなに老朽化して穴が開いていたと。今後、非常に問題やでと。だから、そういう瓦礫やとか輸送管の内壁を痛めるようなやつを、できるだけほかさんとしてやと。ちゃんとルール遵守せんと、もう、あんだのともう即ごみステーションやで。代替でごみステーションになるで。分かっているかということ。 ぜひ、次に向けた、せつかく一生懸命頑張ってきたんやから、次の改善点、住民への訴えも、アピールも含めて、ぜひお願いしたい。輸送管の修理計画、よろしく願います。
司会者	はい。山口さん。
利用者の会	香川さん、ほんとにご苦労さんです。間に入って苦労されているの、ほんとうよう分かります。 ただ、僕の立場から言いますと、一生懸命頑張って、パイプライン、10年というところまで延ばしたわけですね。今度は豪雨が来たら短くするのは、何ちゅう住民やと。もうほんとに、やはり一生懸命延ばしたから、やっぱりどうしたらその延ばす、15年、20年もたせるために、住民も含めてどんな努力をしたらいいのかということを考えるのがまず筋やと、私はいつも思っております。

	<p>それで、1つは、豪雨というのは今後ともあると思います。この間ある番組を見ていたら、やはり宇宙から太平洋の温度をずっと測ってモニターしている。そのモニターしたやつをスーパーコンピュータにかけて、新しいスーパーコンピュータで分析しているのですが、2度上がっている。2度上がると相当な、蒸気によって、海面から、台風になるまたは豪雨になる可能性が非常にまた多いのです。それを考えると、今後ともこの豪雨の問題はあると思います。そしたら、あるということを前提に、あったら住民としてどう行動を起こすのか、どんなことをしたらいいのかということ、前もって決めておくのです。</p> <p>もう、わさわさ、ぎゃあぎゃあ言うのじゃなくて、もう前もってある程度決められると思うのです。ですから、それを利用者の会としては今後検討していつて、秋の台風または来年度の梅雨の問題として、事前にある程度決めていこうやということを考えてらどうかという提案です。これは、ワーキンググループでもやりたいと思っています。</p> <p>2番目は、次の議題にもなっているのですが、コミュニケーションをどうするのかということが非常に問題だと思っています。コロナ対策も、何が問題なのか、住民さんは不安になるのですよ。いつまでこの状態が続くのだろうか。そうすると、直す、直さないの前に、そういう不安をどうしたらいいのかという。そのためには、やはりきちとしたコミュニケーションルートをつくって、そこを活性化していくということが、修理よりも大切かもしれないですね。ですから、そこを、次の議題として提案して、そういうコミュニケーションを。</p> <p>本当に、中に入って、この暑い中、よう熱中症にならんかと感心しているのですが、そこちょっと提案だけ次に。</p>
司会者	はい、それでは。
利用者の会	はい。
司会者	はい。野村さん。
利用者の会	<p>今の、パイプラインの、今回の停止、1か月以上になっているわけですが、まだ費用的には何ぼというのは出てないと思うのですが、臨時の収集費用と、それから排水作業に関する、外注に関する費用ですね。林さんや中さん、現場でやっていただいているのは、それはちょっと別にしまして、外注、外へ出た費用としては、ざっといえば、1,000万ぐらいかかったんか、500万ぐらいかかったんか、ざっとした費用は。</p> <p>2年前のときもあつたと思うけど大体どれぐらいの費用なのか、今回に關した費用というのは。大まかなんは、例えば、1,000万ぐらいとか500万ぐらいとか、そういう単位でいいと思いますけど。</p>
市	ちょっとまだ集計できてないのですが、パッカー車収集だけでも400万ぐらいは。あと、吸引したりとか洗浄したり、センターのほうも水没したりしていますので、その吸引作業とか。もちろん、林や中の人件費というのは変わらないので。
利用者の会	残業代、倍ぐらい取ってもうても結構です。
市	外注費用で、それなりにかかっている。
利用者の会	一応1,000万弱。五、六百万ぐらい。
市	まだ1,000万はいかないと思いますけど。でも、終わるまでとなると、もうちょっとかかるかなと。
利用者の会	それは、補修費用は別にして。
市	そうですね。

利用者の会	もう一つはね、補修に関して、今一応水中ボンド塗っている状態で補修ということになっているわけですね。穴開いているところは。だから、もう一度、今度は本工事をしないと、今の補修ではもたないから、またそこは工事を考えないといけない。こういうことになるわけですね。
市	そこはどうするか。
市	基本的に、内貼りしているところなので、内貼りの隙間というか、こう、ここを水中ボンドで埋めていますので。
利用者の会	内貼りって耐摩耗鋼の。
市	そうです。
利用者の会	その隙間ですか。大変やね。はい、分かりました。
司会者	すみません、先ほど申しましたが、基本的に1時間半を目指していますので。
利用者の会	ちょっとだけ、ちょっとだけ
司会者	はい。春木さん。
利用者の会	<p>すみませんね。どうも言いたくなってしまうのですが。</p> <p>さっきの費用の問題にしても、今回の結果踏まえて、改善点があれば改善すべきと思うのですね。前から出ている、パッカー車についてもそうやけど。やっぱりその辺に対して、住民の皆さんに、自分らもしっかりやらないとあかんのやというのを、やっぱりそういうことをアピールしないといかんと思うのです。これも1つの、今回これも、今回いいチャンスやと思うのです、これ。ただ書面で回して、やってやと言っても、なかなか中には読まん人とか、やっぱりいろんなことがあるので。今回のこれでも、やっぱりちゃんとルール守ってやとか、そういうことをアピールするええチャンスやと思うのです。</p> <p>なおかつ、2人が土曜日に出てきてやっているとかいうてね。そういうことをアピールして、それも1つの大きなチャンスやと思って。ぜひ、その辺をやってほしいと思いますわ。</p> <p>ほんで、さっきのあれ、目地部分は3年しかもってないね、さっきの報告から見たら。</p>
市	そうですね。
利用者の会	<p>前回やったところから、こうなっている。あれ年月日見たら3年や。3年でもう目地部分いかれているねん。ほんで、今回修理してということなのですよ。だから、年間の保全カレンダーとか、さっきも言うたけど、企業なんかやったら、こうやったとこ、これ違つとると。ほんなら、今年度ちょっとチェックしないかんとか、それですぐ分かるわ。ほんなら、目地部分やつとるとこ、もう3年たっているところもまだいっぱいあるのと違うん。分からんけどね。</p> <p>だから、そういうことで、やっぱり整備保全というのは非常に大事なとこなので、ぜひそれをやってほしいと思いますわ。ともかく計画では2億6,000万。できるだけ後に残して、代替案のほうにもつながっていけるように。よろしくお願いします。とにかく保全、保全。</p>
司会者	大田さん。
利用者の会	香川さんの話を聞いて、同じ潮見の住民として、非常に心苦しいというふうに感じとるのですけどね。やはり、この休止期間が常態化する。今後も、雨が降るたびにしょっちゅう止まりよる。今回も1か月半近く止まっているかな。今度また台風が来たら分からんよということで、もう1年のうちの3か月近く止まるよということになったら、ほんとに一般住民の人がどういうふうに捉えるか。パイプラインに関してどういうふうに捉えるかというのが、一番心配なのですけども。

	<p>我々としては、利用者の会と一応市側との話でもって、20年間、30年間使用するというのを、今後続けていきよるといってことでもって条例化されたということがあるのでね。それで、できるだけ、やはり住民の不平もあるかもしれないけども、決まったことをやっぱりずっと続けていくということがまず大事なのであって、それに対してどういうふうにしていくかということをもっと真剣に考えていく必要があるん違うかなというふうに思うんですけど。</p>
利用者の会	<p>もうおっしゃるとおり。せやからこそ、瓦礫とかこんなん捨てたら輸送管が痛むで。</p>
市	<p>そうですね。こちらからやっぱり住民の方というのは、やっぱりそういう、入れてはいけない物を入れなくてというのと。あと、迷惑をおかけしているんですけども、パッカー車収集を行うに当たって、やっぱり、皆さんそこを使っている方で、協力してその臨時収集箇所を管理してもらおうというようなところも、ちょっとお願いしたいなと思っています。誰々が捨てている、誰々が捨ててきよるとか、そういう話でもめて、我々としても、復旧作業と平行して、その対応というので、それこそ丸一日潰れたりというのがあります。</p> <p>だから、そういうところで、住民さんで協力してもらって、臨時収集箇所的美観を保ってもらおうとか、近い方でやってもらうとか。もちろん、期間が長くなっているんで、その管理をされている方は疲れてきていると思うけども、ちょっとその辺をお願いしたいなと思っております。</p>
利用者の会	<p>そうそう。せやからこそね、大変やったと、これええチャンスなんやわ。課員も皆、休み返上で出ているし。収集課もいっぱいいっぱいやっているというようなことで、今回アピールするのにええチャンスやから、そういうこと含めて、住民のほうでもできる限り協力して、「早く終われるように協力お願いします」というええチャンスなんや、これ。チャンスというたら怒られるけど。けど、その辺がやっぱり、さっきのまとめのところでも、今回反省して、もうちょっと早くできへんかとか、そういうのを含めた上で、アピールすることも大事なことやから、よろしくお願いします。</p>
司会者	<p>はい。それでは、2番のパイプラインの運転停止についてということで、その2、連絡体制の確認ということで、発生状況・途中経過・復旧情報ということで、資料3、山口さんのほうから説明をお願いします。</p>
利用者の会	<p>はい。利用者の会、山口です。</p> <p>先ほど春木さんおっしゃったように、こういう問題が起こったら、ある意味ではチャンスなので、それを利用して、今まで決めたルールがきちっと動くのかという、それをチェックするいいチャンスだと私は考えます。</p> <p>確かに、1か月半動かなかった、それはそれで問題ですけども、それを利用して何ができるのだろうかということで、情報伝達ということをきちっとやっぱり考えないかん、この際。</p> <p>市からそういう情報が発信されて、最後のパイプラインの利用者まできちっと行っているのだろうか。そこで、初めて信頼関係が生まれるわけです。復旧の前に不安が立ちますから、それをほっとくと、だんだん問題が大きくなりますので、そこをきちっとやろう。今のところ3つのチャンネルがあると考えています。</p> <p>1つのチャンネルが、ホームページ。芦屋市のホームページか我々のホームページで、その都度、毎日連絡をしております。前回、利用者の会でアンケートを取りました、住民さんに。約二千幾つかの回答があったんですけど、21%の方が市のホームページを見ている。それから、我々利用者の会のホームページは24%で、まあ大体そのくらいのパーセントの方が見ているというのは分かっていますので、2割の方には、伝達はホームページでいけるだろう。</p>

次は、メールでの伝達というのを、今、ルール化されています。林さんのほうから、私たち、利用者の会のほうに連絡が来て、それを、各自治会、または管理組合の理事長、または担当者に行っているという状況です。ただし、これも問題がありまして、毎年理事長と自治会の会長さんは交代、1年で交代しているわけですね。ちょうどそのタイミングと今回はぶつかりまして、なかなかすつとは(情報伝達が)行かないこともありますし。または、そういう管理組合も自治会もないところが大体問題を起こす。ですから、その辺を含めて、最後の末端までいかにしてメールでうまく伝えるのかということは、もう一点、我々内部の組織の問題。

それから、おじいちゃん、おばあちゃんが、8歳のおばあちゃんがパイプラインっていても、もう面倒くさい方もおられると思いますので、その辺をどうしていくかが1つの問題だと思っすけど、ちょっと問題点だと思います。

もう一つは、今、投入口に市のほうでポスター貼っておられます、トラブルがあったら。そして、現場には、コーンと、それからカラス対策ネットというのですか、あの色の、あれを置いてあります。ところが、それをやはり私たちの場合は8時半にパッカー車が取りに来られるのですが、やはり私も2年前はずっと出ていましたのでよく分かるのですが、カラスがずっと上から見張っとります。それでもカラスって賢くて、2匹おるわけです。1匹だけじゃないのですね。ちゃんとバックアップがついて見とるわけですね。で、8時半過ぎでも持って来られる方もありますし、いろんな汚さもあって。当然パッカー車の方はほんとうによくできた方にして、きちっと掃除までして行かれるのですが、やはり組織としてはそこをきちっと、担当者を今置いています。

もちろん、その担当者がいないともありますし。担当者が毎日出ている。なら、その担当者からクレームが私に来るわけですね。いつまでこんなことさせる。だから、ああやっぱりコミュニケーションが必要だなと非常に感じました。

ですから、じゃあ、そのごみ置き場をどうするのかいうことを、ちょっときちっと考えないと、一人の理事に負担がかかって、1か月半毎朝早く起きて、7時半から8時半。1回だけ10時半になりました。パッカー車が来るのが遅れたとか。大体月曜日です、私の体験から。ごみの量が非常に多いので、その辺の、ごみ置き場の管理をどうするのかというのが1つ問題としてあります。

これを、私たちも当然利用者の会で詰めることは詰めますし、協議会の下ワーキンググループで、一度この辺をきちっとやっていこう。そして、今後起こるであろうことをきちっとやっていこうとしているのです。

その中で、途中で、私のほうが出したのが、ホームページの質を上げてほしい。なかなかホームページ見ても分からんことがいっぱいあって、一応提案は途中でやりました。こういうふうにホームページを変えてくださいということで、それをして、ある程度変えていただきました。私のほうで、また今考えているのですが、次のページ、こういうふうな情報があるといいかなと思っ、そこに今、これは暫定ですけど作りました。

一つは、状況で、○、×で書いたらどうかと。一々あの文章になると、何々の一部と。一部とは何やとかね、いろいろ考えるのです、あれを読んだら。だから、もうちょっとシンプルに、○、×、△ぐらいでやったらどうかというのが1つのアイデアです。状況を、そういう表を作っておく。○、○、○とか、×とか。何かそんなのが一つあったら、物すごく見やすいかなと思っ

	<p>す。</p> <p>停止地図はあのままでいいと思いますけど、あの停止地図では障害が発生したとこだけなんですよね。そうすると、見るほうは、芦屋浜全体、南芦屋浜も含めてパイプラインが動かんのかというような感じになっていますので、動いているところは、当然、南芦屋浜は今回の大雨で問題ないわけですから、その辺も含めて、全ての情報をあそこに載せるのが大切かなと思います。</p> <p>原因は、穴あき。できたら経緯というのも、簡単でいいですから。今日はああいうふうな経緯がありまして、利用者の会でも使いますけども、写真も今回載りましたので、その載った写真2つ。私たちが頂いたのも含めて、写真もできたら入れてほしいな。文字というのはなかなか読まないですね。ですから、写真も載せて、できたら写真も載せてほしい。</p> <p>それから、臨時収集はパッカー車でやっている。ただ、ちょっと臨時収集もこれ詰めなきゃいけないんですけども、仮復旧のときダブルで行ってましたね。パイプラインも使えるし、パッカー車もくるということで、ちょっとその辺どうするのか決めなきゃ。例えば、あと3日間はダブルでいきます。そう言われると、手の打ちようがあるんですけど、いつ仮復旧が解除になるか分からん、パイプラインも使えるのに、でも、ごみ置き場に一人立たないとあかんという話もあり得ますので、どうにかしなくてはならない。</p> <p>復旧予定に関しては、非常にこれは難しい問題だと思いますけど、ぼかしてでもいいから何か書く。何にもないじゃなくて、何か書くということが必要で。こういうことをきちっとすることによって、利用者と信頼関係を壊さないということが僕は大切と考える。具体的には、ワーキンググループで考えながら、市のホームページの表示方法を、利用者側から見て分かりやすいものにしていきたいというのが、私の思いです。以上でございます。</p>
司会者	<p>はい、ありがとうございます。よろしいでしょうか。それでは、次第に沿いまして、3番、パイプライン補修状況についてということで、まず1番目、第一住宅投入口の異音発生、スクリーですね、これを林のほうから説明させていただきます。</p>
市	<p>芦屋市の林です。議題3といたしまして、パイプラインの補修状況について、まず1番で、芦屋浜第一住宅のスクリーの異音に関しまして、議題1でちょっとお話しさしてもらったとおり、先月、7月15日のワーキンググループでも説明していますが、方向性を決めて補修を行うということで、契約の準備段階になっております。詳細については、まだご報告できるような段階ではありませんので、工事日とか停止する期間などがわかれば、また随時皆さんに、協議会かワーキンググループかでご報告させていただきたいということで。今の段階で言える範囲はこちらのほうだけになります。以上です。</p>
司会者	<p>それでは、2番目、新浜町の穴あき・亀裂補修(応急補修・本格補修)ということで、中のほうから説明させていただきます。</p>
市	<p>中と申します。お願いいたします。</p> <p>新浜町のエリアは5月21日から停止しておりました。原因は、この穴あきによる原因があったのですけれども、この穴あきというのが、先週の8月11日に補修が完了しております。ですが、この間の雨の影響で水がたまっている地域がございまして、その影響で、補修は完了したのですけれども、運転ができない状態が続いております。</p> <p>次に、補修の内容ですけども、こういったように縦断方向に亀裂が2メートルほどございまし</p>

た。管の穴から土が露出し、管の穴あきもございました。それに対して、先ほどの縦断方向の亀裂に対しては、側面に当て板をして補修しております。この前後というも補修しております、縦断方向には穴がございましたので、耐摩耗鋼を設置しております。大体、こちらが上流部分に耐摩耗鋼を2セット。下流部分に、4セット、計6セットという形で耐摩耗を設置しています。

あくまでも、仮というか応急の補修になっておりますので、こういったところに段差が生じてまいります。そうなりますと、こういった段差にごみがぶつかったりとか、詰まりの原因になりますので、そのことに関する周知ピラを投入口のほうに設置して、支障のないようなごみの投入をお願いするというので。先ほど春木さんがおっしゃっていただいた、こういった形でピンチですけれども、こういったチャンスに変えて、皆さんに、投入に関する方法というのを知っていただきたいなと思っています。

応急復旧に関してはこういった形になっていまして、今後、水がたまっているというところがありますので、その排水作業ですね。道路を掘削して、その管から直接の排水という形を取りたいと思っていまして、その作業が8月31日からの開始を予定しております。応急復旧については、今の停止状況に関してはそういったものとなっております。

続いて、この場所の本工事の予定ですけれども、これ前回の協議会のほうの資料になりますが、本工事を予定しているのがここになっております。もう1か所、新浜保育所のほうの、南側のほうで本工事も予定しております。ナンバー1、ナンバー2と表記しております。ナンバー1に関しては52メートルの管の交換を予定しています。ナンバー2に関しましては、25メートルの管の取替えを予定しています。

この工事に関しては、それぞれ、ほかの地下埋設の影響もございまして、こちらのパイプラインの補修工事の前段にガスや水道の移設工事が発生しています。例えば、こちらナンバー1ですと、管の、埋設管の上部、パイプラインの埋設している上部のほうに、水道管が交錯していたというのがございますので、その掘削の際、支障になるため、配管、水道管を補強していただくような工事も発生しております。

こちらに関しましては、パイプラインに沿って、水道管、ガス管が隣接して埋設されておりますので、その管が、今回のパイプラインの補修工事の支障になるということで、一旦撤去、もしくは迂回という工事が、水道、ガスと発生しますので、まずパイプラインの補修工事の前に、水道、ガスの移設をするという工事が発生します。それをもって、パイプラインの取替えをして、その後、ガス、水道の復旧をして、舗装等の完全復旧という流れになります。

こちらに関しては、パイプラインを移設せず、そのまま残置という形になりまして、新たにルート替えをする形になりますので、そのルート替えの振替作業に大体2週間を想定しております。その2週間の振替作業には、パイプラインの運転ができないという状況になりますが、その間はパッカー車収集になる予定でございます。

現在、こちらのパイプラインの補修業者というのは決定しております、水道とガスの業者も決まってくるのかなというところで。あとは、どちらを先にするのか。あとは、事細かい日程、工程の調整を今後やっていく予定でございます。今、近々の情報によりますと、こちらのパイプラインの補修工事の前のガスの工事というのが、来週の25日から入る予定でございます。ま

	た、次回のパイプライン協議会では、そういった工程を含めたお話ができるかと思われます。私からは以上でございます。
司会者	それでは、この3番の第一住宅と新浜町に関しまして何かございますでしょうか。
利用者の会	時間になったけど。今言われたガス管ね、水道管移設。あれは、工事せないかんのやけど、一旦止まるときもあるんやね。ガス、水道、切替えのとき。
市	ここですね。
利用者の会	移設は、あらかじめ移設のときの配管を作つといて、最後にばつと切って接続するから、一旦、止まるときがあるんやね。ない？
市	そのガス管に関しては、撤去するのみで。
利用者の会	あ、使っていないの。
市	一旦片送りになります。
利用者の会	使っていないガス管。
市	使っているのですけども。
利用者の会	使っている。
市	両方から送られているガス管になっていて
市	ループになっているので。
利用者の会	ああ、ループ。
市	分断しても、違う方向から送られているということで、ガスは撤去のみです。やはり、工事の際は、一旦ガスは止まります。
利用者の会	撤去のみ。ループになつても、撤去しよう思うたら切らなあかんから、止めないかんですよ、これ。
市	その工事に際しては一旦止まります。
利用者の会	止まるとるね、その間ね。ほんなら、止まるということやね。
市	止まります。
利用者の会	ほんなら、ほかにもそういうところあるわけ？ 輸送管。やっぱり電気やとか。
市	そのガスとか水道に関しましては、ガス会社、大阪ガス、水道部のほうで住民の方には連絡があると思いますので。ちょっと今回パイプラインに関係あるところとしましては。
利用者の会	費用はどっちが払うの？
市	費用は、うちが払います。
利用者の会	そうよな。いや、それでちょっと聞いたんやけど。
市	そうですね。だから、その中の。
利用者の会	ほかにもその可能性あるんやね、今後も。
市	はい。うちに関係ある部分としましては、やっぱり下の部分ですね。残置をして、新しくルート替えをするので、そこでやっぱり、そこから上流部分というのは全部また、同じようなパッカー車収集に2週間ほどなってしまう形です。
利用者の会	なら、またそこで金かかるんやね。
市	そうですね。
利用者の会	そうか。はいはい、分かりました。
司会者	はい、山口さん。

利用者の会	確認ですけども、僕はこの地域に対してチラシを配っているのですね。で、8月上旬から使えるようになりますよとメッセージと、本格工事があって、それが秋口から工事に入りますと、2点がメインで、1,000枚ぐらいチラシを配ったのね。この地域に、個別に。で、1つはここに工事未定って書いてあるんですけども、入札はもう終わったのですか。
市	はい。
利用者の会	多分4,300万で入札が終わった。
市	はい。
利用者の会	で、業者も決まった。
市	はい。
利用者の会	ということは、秋口から予定どおり。いつとは言えませんが、秋口からということで間違いはない。
市	そうですね。上の個所からか下の個所からかというのは、まだ今調整していますけど。
利用者の会	分かりました。以上です。
利用者の会	よろしい？
市	はい。
利用者の会	新浜に住んでいますが、住民に対する説明をどうするか。このまま単純に工事入ってしまっ てええものかどうか、その辺。
市	そうですね。パッカー車収集が出たりしますので、また、先ほどの山口さん説明があったみたい な連絡体制ですね。
利用者の会	できれば、住民説明会というのは人が集まるので無理なだけで、その地域の管理組合 の担当者とかに、その辺を集めての説明会をされたほうがいいかなとは思うのですけどね。あ そこはマンションと戸建てがお互いに連絡は全く、交流が全くないので、その辺。今までの状 況見ると、情報の伝達が全くできてないと。自分とこのマンション内でも満足にいてないとい う状況があるから。市のほうから、住民の、代表者の方にだけでも、取りあえず説明はしてい ただかんと。
市	去年もパイプライン止めさせてもらって、工事をやらせてもらったのですけども。その際は、私 と藪田のほうで、利用者の会の会議に出席させてもらって、停止地域、停止時期等のご説 明させてもらった次第です。
市	工事詳細を今詰めていますので、それが決まり次第、自治会長さんのほうには。
利用者の会	はい。ちょっと考えてほしいのです。
市	周知のほうさせていただきます。
利用者の会	なかなかその管理組合とか自治会の役員さんが説明するのは難しいと思いますんでね。
市	そうですね。ちょっと一堂に会するのは、この御時世ちょっとあれなので。また個別に行かせ てもらって、ちょっとタイムラグあるかもしれませんが、説明させていただきます。
利用者の会	何か方法を考えていただいたら。
市	はい。
利用者の会	お願いします。
司会者	はい。それでは4番、パイプライン年次報告2019(パイプライン使用者用)についてというこ とで、資料4、山口さんから説明をお願いします。

利用者の会

はい。皆さんのお手元に資料4があると思います。これはファイナルじゃなくて、またこれからももっと磨いていかないといけないけども、目的は2つあります。

1つは、32年計画の中に、年次報告をするという項目が1項目としてあるわけです。ですから、毎年住民の皆さんには、パイプラインがどんな状態なのかということをきちっと理解していただく。理解してこそ初めて信頼関係が生まれると思いますので、そういうものを作っていくというのが1番目の写真です。

2番目は、パイプラインがどうなっているかを皆さん知っていただきたい。それによって、日頃の啓蒙活動ができるのじゃないかと思って、これを作りました。

開いていただくと、そこにぐちゃぐちゃと書いておりますけど、このパイプラインが条例化されて、これでもう終わったという方が多かったですね。そうじゃなくて、これからが本当に汗をかかないといけないですよ。変な物捨てたら、パイプラインってすぐ壊れちゃいますよとか、いろんなこと書いています。

次に、条例化があって、条例化とはどんなことかと。その次のページ、3ページからデータを入れています。これ、データでやらないと、感情だけであじょうじゃ言っても始まりませんので、できるだけデータ。そのデータも、視覚化して、できれば絵とか図とか、そういうものを入れて表現するほうが理解しやすいのかなと思って、ここに基本データと、ごみ量と、パイプラインの基本データということで書いております。これは、すみませんけども、市のほうのデータのチェックだけはしといてください。

次は、これは、5ページは、個人的な私の趣味がありまして、ごみがどういふふう処理されているのかって、本当に皆さん御存じだろうか。やはり、パイプラインの欠点が、私、最近よく見えてきたのですね。パイプラインの欠点何かというと、ごみをパイプラインに入れさえすれば、もう俺の責任は終わった。ごみがどうしようと、どうされようと、それはもう市の問題だという人がいるのですね。そうじゃなくて、ごみは最後までどういふふう処理されているか、きちんと発生した人が責任を持たなければなりません。その責任を持つという考え方は、パイプラインにはない。捨てたら終わりや。ですから、パイプラインに捨てたら問題にならんというのを考えていまして、ここに、ごみがどういふふう処理されているのか、芦屋市の全体を、私のほうで1つの、エコノミーサイクルというのですけども、そういうふうにして。全体で14億ちょっとかかっている、それが市のほうでどういふふう処理していて、それがどういふふうリサイクルされているのかというのをきちっと毎年出すことによって把握していこうと思って、こういう資料を出しました。

この間、ワーキンググループでCO2の計算値が出ましたので、これたしか係数0.5をかけた数字やったと思います。ちょっとこれはチェックが要ります。

こういう形で、ごみを芦屋市は処理していますよと。

次のページは、いつものパイプラインがどういふふう劣化していますよというのを知っていただく。絵で知っていただくということで、いただいた写真をここに載せております。

それから7ページは、先ほどの運転報告の中のトラブルで、どこの町内でどれだけ起きているのかということと1年間集計したものです。ここに36とか26、これはそういうトラブルがあった件数です。この年は潮見町が非常に多かったということですけども、こういう形で、目に見える形で載せようということで一度処理をして、あ、この町はこれだけ起こっているのだなというのが分

かるようにしています。

次のページです。次のページは、私たちが捨てているものに、マナー違反が多いよということで、過去いただいたマナー違反の、去年の分をここに載せております。ツイッターで水銀の写真がありました。これはいい写真やと思って、おまけに中に載せております。こんなもの、すごいものが捨てられています。

それから、後は、次は、お金がどれだけかかっているのか。非常に大切なので、お金がこれだけかかっています、パイプラインを維持管理するために約2億かかっていますよ。14億6,000万のうちの2億ですよということをここにあります。

次のページは補修ですね。補修でパイプラインは、単なるほっとくのじゃなくて、こうやって、1個1個ちゃんと補修をしていますということで。ただ、ここに穴あき場所だけは、これ町名に変えようかなと思っています。この専門用語を書かれてもどこか分からないので、例えば若葉町の何とか。そういうことを穴あき補修を処理して、完結したと。市としてもきちっとした補修をやっております。だけど、残念ながら、これだけじゃあまだ追いつかない。ここに、上のほうに写真載せていますけど、交換作業というのは大変なのですよということを、ここに載せております。

最後は、これから32年間の長期計画で、こういうことをきちっと計画を立てて、ステップを踏んで、私たち利用者の会と市と一緒に、何とかこのパイプラインを条例で決めた日まで残そうとしています。

こういう形で、毎年利用者の方には年次報告書という形で理解をしていただくということにして、この理解が土台になれば、それから議論ができるわけです。土台がないと、あっち行ったり、こっち行ったり、批判とかしている人ばかりになりますので。皆さん方、利用者の皆さんの知識レベルを一定のとこまで何とか持っていきたいと思っています。

データのほうで私よくミスしますので、市のほうでチェックしていただいて、これはちょっと間違っているよってあたら指摘して、9月か10月にこれを全戸配布の予定でやっています。これで3回目ですね。毎年、こういう形で、いいものを作っています。以上です。

司会者	ありがとうございました。はい。春木さん。
利用者の会	<p>すみません、時間過ぎて申し訳ないのやけど。山口さんには、ほんとに、いつもすばらしい報告、ほんまにありがたいな、申し訳ない思うてます。</p> <p>11ページですね。ここに第1ステップ、10年間の維持管理費用26億5,000万、年間平均したら2億6,000万。それとコストダウン挙げています。それと環境改善。CO2排出量10%以上減にしています。で、それの中で、5ページちょっと見ていただいて、これも非常に大事な資料なりデータやと思うのですね。例えば、減量化、燃やすごみ2万8,700トン、CO2613トン、書いています。これは燃やすことによって排出されるCO2ですね。</p> <p>それで、この間ワーキングでもらったので、一応、昨年度。昨年度というのは、この第1ステップの初年度ですね、スタートした年ですね。その年の電力使用量とか、その辺、ごみの量とか出してもらいました。それ見たら、平成28年度をベンチマークにしたら、CO2、電気使用量から計算したCO2は、平成28年度94.6%。ということは、5.4%減らせた。頑張って減らせた。頑張っていることにしといてもいいと思いますね。5.4%減った。</p>

	<p>一方、ごみの、ごみ運搬量ね。いわゆる可燃ごみの運搬量。これが平成28年度比からしたら13.3%減ってるのやわ。それは、人口とか、途中のトラブルやとか、通気運転とか、そういうもろもろのあるけどね。あのデータから見たら、13.3%減っている。去年は特に大きなトラブルなかったね。収集車による収集はなかったね。それでも13.3%、平成28年から比べて減っている。ということは、ごみを減らすことによって、焼却、煙突から出るCO2をその分減らせたとなるわね。だから、ここのCO2を10%減らそうという目標については、これは、送風機とか、その他、電気の使用量を頑張って減らすことによるCO2減に加えて、住民としては、分別やとか、資源化とか、いっぱいいろんなことを頑張って、ほんで、煙突から出るCO2減らそうという部分もあります。せやから、その辺もちょっと、今後ちょっと十分考慮してほしいなと思います。以上です。</p>
司会者	<p>はい、よろしいでしょうか。それでは5番、その他ですけれども、何かございますでしょうか。</p> <p>それでは6番、今後の協議会等のスケジュールということで、予定ですけれども、現在のところ、次回の協議会は10月24日土曜日10時からでいかがでしょうか。皆さん、ご予定は、ご都合はよろしいでしょうか。協議会の下ワーキンググループですけれども、ワーキンググループは9月16日水曜日。</p>
利用者の会	<p>何日。</p>
司会者	<p>9月16日水曜日14時から。2時から行います。それでは、ちょっと時間超過しましたけども、第31回ゴミパイプライン協議会終わらせていただきます。ありがとうございました。</p>

以上